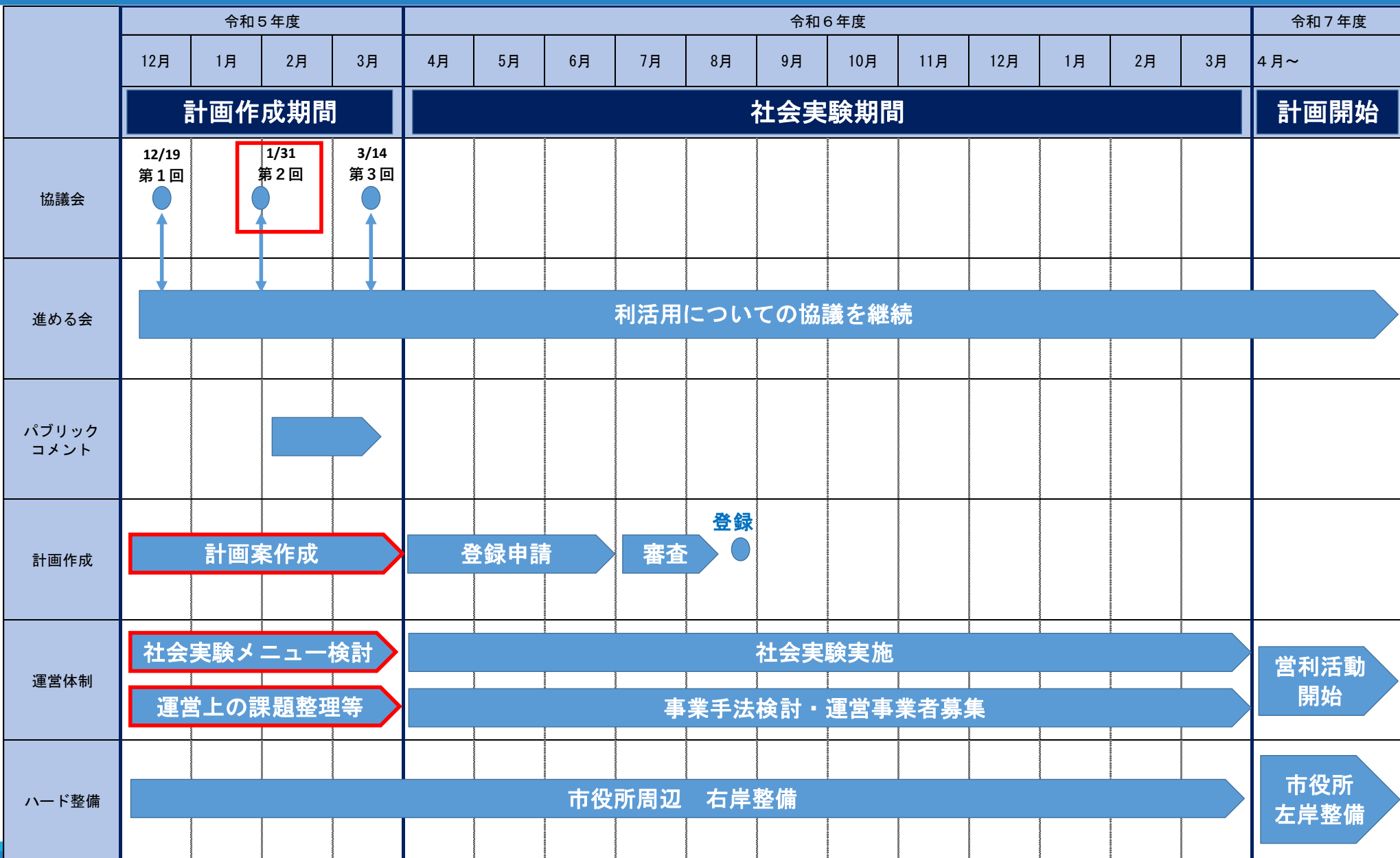


第2回協議会の位置付けと論点

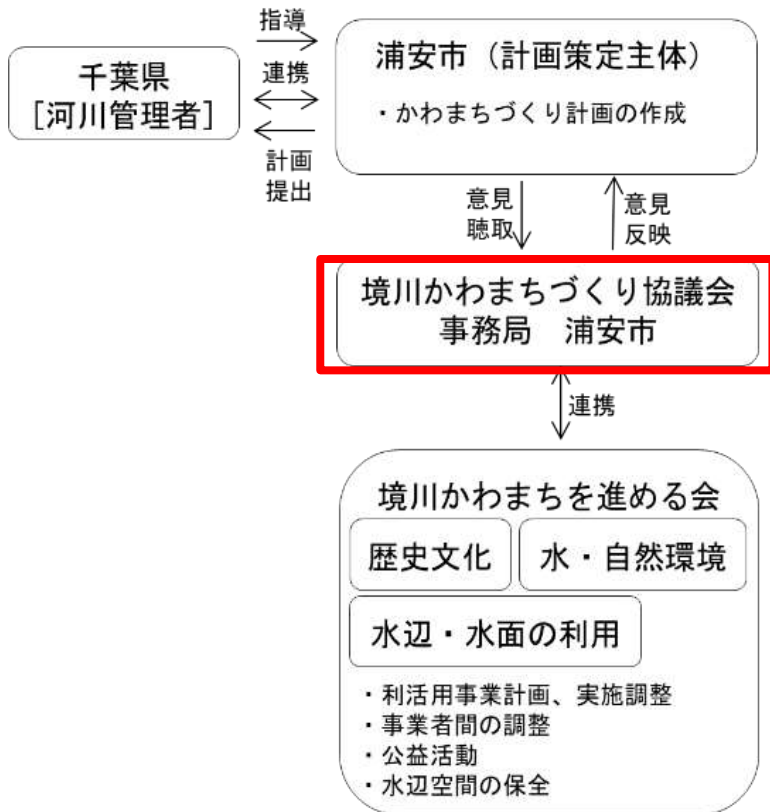
令和6年1月31日

かわまちづくり計画開始までのスケジュール



第2回協議会の論点

①パブコメ実施に向けた計画書の内容についての議論⇒資料3、資料4

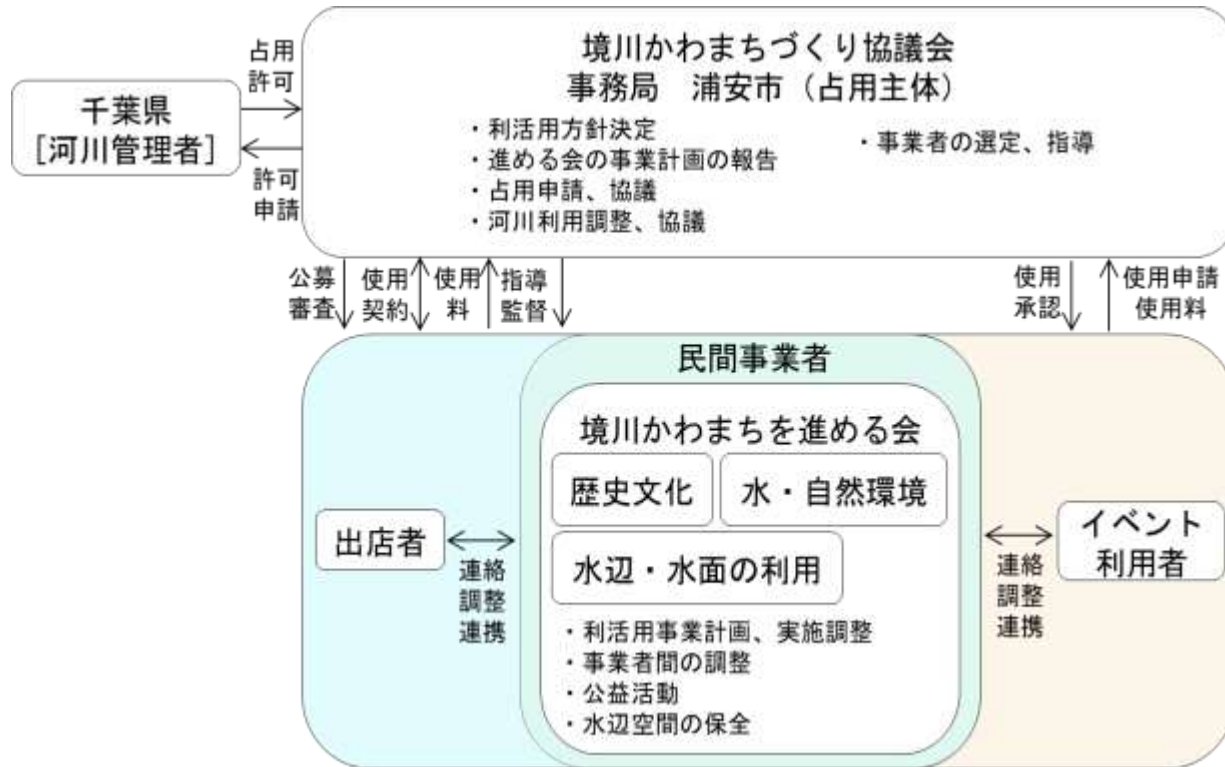


【議論の視点の例】

- 市民にかわまちづくりを周知するために適切な内容となっているか (キャッチーな言葉・目標像、体系の明確化 等)
- 実効性のある内容になっているか (事業主体、境川での実現可能性、スケジュール 等)
- 境川の魅力向上や基本方針の実現に向けて不足している視点はないか (活動の営利化、新たな活動、ソフトを促すハード整備 等)

第2回協議会の論点

②協議会の運営体制



【議論の視点の例】

- 計画登録後、社会実験を繰り返しながら、運営体制を検討していく。
- このため、計画内容の検討と並行して他事例を参照しながら、運営手法を把握するとともに境川における運営上の課題を把握する。⇒資料5